

プロジェクト課題活動実績

課題名 山口南部地域における集落営農法人連合体の育成

農林事務所名 山口農林事務所農業部 橋本 陶山 岩本 中谷 河本 細谷

<活動事例の要旨>

山口市阿知須地域において、集落営農法人連合体の設立を支援した。

1 普及活動の課題・目標

- 阿知須地域では「阿知須地域農業農村活性化センター（以下「活性化センター」という）」を中心に、集落営農法人の設立・運営支援を進めてきた。
- 平成 26 年度に地域内の農業者に対して、営農意向アンケートを実施したところ、集落営農法人や認定農業者の受入能力以上の農地が出てくる可能性があることが判明した。
- こうしたことから、地区内農業者で構成する「阿知須地域農業システム協議会（以下「システム協議会」という）」において、新たな受け皿組織の必要性について話し合いを行い、「阿知須の農地を守るための提案」として方針決定された。
- 平成 27 年 5 月、新たな受け皿組織として、「(株)あぢすき」が設立された。
- システム協議会の検討の中で、集落営農法人の抱える課題（オペレーターの高齢化、機械コストの低減等）が表面化した。
- 平成 27 年 7 月から、活性化センターでは、「阿知須地域法人連携協議会」において、法人間連携について検討を進めた。
- 平成 28 年度、法人間連携に関心のある集落営農法人等を中心に、集落営農法人連合体モデルの設立を目指した。

【参考】「阿知須地域農業農村活性化センター」について

- ★ 設立年：平成 8 年度
- ★ 事務所：J A 山口宇部阿知須支店内
- ★ 事務局：事務局長（J A 山口宇部阿知須支店長） 専任マネージャー
- ★ 主な業務内容
 - ・ 営農活動体制に関すること（担い手支援）
 - ・ 農用地利用調整活動に関すること 等
- ★ 活性化センター会議の開催
業務を円滑に実施するため関係機関による会議を定期的に行う
構成員（J A 山口宇部、山口市、山口農林事務所）
- ★ 運営費：山口市、山口宇部農業協同組合が助成

普及活動の内容

(1) 集落営農法人連合体設立に向けた取り組み支援

ア モデル法人等による検討組織設立

- 平成 28 年 5 月に、阿知須地域の集落営農法人連合体の協議母体として、「(農) きららファーム旦」、「(農) 赤浜」、「(株)あぢすき」の 3 法人による「阿知須集落営農法人連合体設立準備会」(以下「設立準備会」という)の設立を誘導した。

イ 集落営農法人連合体設立に向けた検討

- 設立準備会において、「阿知須集落営農法人連合体の設立に向けた課題」について、K J 法を用いて課題整理を行った。
- 設立準備会で、連合体の基本方針等を協議し、大筋合意が図れたことから、年内の連合体設立を目指すことになった。
- 阿知須地域集落営農法人連合体協定書(案)の検討、設立スケジュールについて合意された。

ウ 集落営農法人連合体の設立支援

- 平成 28 年 10 月に、設立準備会が山口市、J A 山口宇部に対して、設立趣旨や事業計画等について説明し、本取り組みに対する支援を要請した。
- 平成 28 年 11 月に、「(農) きららファーム旦」、「(農) 赤浜」において、臨時総会が開催され、集落営農法人連合体への参加と出資について承認された。
- 平成 28 年 12 月に、阿知須地域集落営農法人連合体「実穂あじす」が設立された。

(2) 集落営農法人連合体設立に対する支援体制の構築取り組み支援

ア 阿知須地域法人連携協議会との連携協議

- 平成 28 年 5 月に、阿知須地域法人連携協議会において、集落営農法人連合体のモデル育成を図るとともに、本協議会でもモデル事例を基に研究を進めることで合意された。

イ 山口宇部地域農業推進協議会との連携協議

- 集落営農法人連携推進コーディネーターと連携して、設立準備会の話し合いを支援した。
- 平成 28 年 10 月、山口宇部地域農業推進協議会は、設立準備会と協議し、支援要請等について前向きに検討することになった。

3 普及活動の成果

(1) 集落営農法人連合体設立に向けた取り組みを推進

- 法人間連携に関心のある集落営農法人等による、「阿知須集落営農法人連合体設立準備会」を設立し、集落営農法人連合体育成に向けた協議を推進した。

- ・ 本取り組みについては、活性化センターを中心に、集落営農法人連携推進コーディネーターや、山口宇部地域農業推進協議会と連携して取り組んだ。
- (2) 阿知須地域集落営農法人連合体「実穂あじす」の設立
- ・ 平成 28 年 12 月に、「(農) きららファーム旦」、「(農) 赤浜」、「(株) あぢすき」の代表者が、阿知須地域集落営農法人連合体協定書に調印した。

4 今後の普及活動に向けて

- ・ 今後、阿知須地域集落営農法人連合体「実穂あじす」の事業が円滑に進むよう、活性化センターを中心に、関係機関と連携して、連合体の運営支援を行う。
- ・ 本活動の成果である集落営農法人連合体モデルを他地域へ波及するように取り組む。